

# 2

## 国内の世界農業遺産認定地域

日本は南北に長く、山地が大半を占める国土を有することから、それぞれの土地や気候条件に合った独特な農林水産業が各地で営まれてきました。

現在、我が国の13地域が世界農業遺産に認定されており（令和4年11月現在）、多様で地域性に富む伝統的な農林水産業が受け継がれています。

<p>平成23年度 認定</p>	<p><b>A</b></p>  <p>新潟県 佐渡市 (平成23年6月認定)</p>	<p><b>B</b></p>  <p>石川県 能登地域 (平成23年6月認定)</p>
<p>平成25年度 認定</p>	<p><b>C</b></p>  <p>静岡県 掛川周辺地域 (平成25年5月認定)</p>	<p><b>D</b></p>  <p>熊本県 阿蘇地域 (平成25年5月認定)</p>
<p>平成27年度 認定</p>	<p><b>F</b></p>  <p>岐阜県 長良川上中流域 (平成27年12月認定)</p>	<p><b>G</b></p>  <p>和歌山県 みなべ・田辺地域 (平成27年12月認定)</p>
<p>平成29年度 認定</p>	<p><b>I</b></p>  <p>宮城県 大崎地域 (平成29年12月認定)</p>	<p><b>J</b></p>  <p>静岡県 わさび栽培地域 (平成30年3月認定)</p>
<p>令和4年度 認定</p>	<p><b>L</b></p>  <p>山梨県 峡東地域 (令和4年7月認定)</p>	<p><b>M</b></p>  <p>滋賀県 琵琶湖地域 (令和4年7月認定)</p>



# 3

## 世界農業遺産の認定基準

申請地域は、世界的な重要性、申請地域の特徴（5つの認定基準）及び保全計画に基づき評価されます。

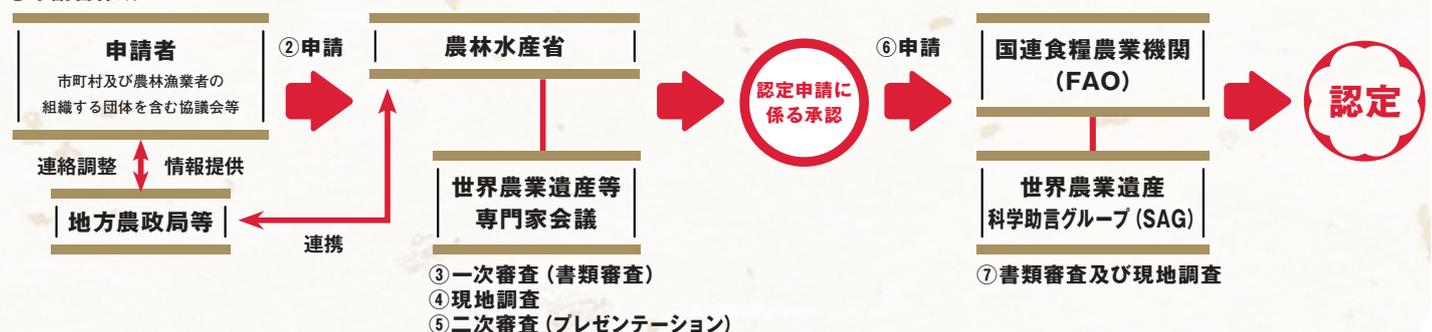
【申請地域の特徴を評価する5つの認定基準】

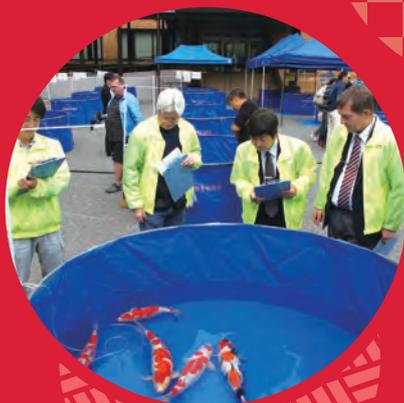
<p><b>1</b> 食料及び 生計の保障</p>	<p><b>2</b> 農業生物多様性</p>	<p><b>3</b> 地域の伝統的な 知識システム</p>	<p><b>4</b> 文化、価値観 及び社会組織</p>	<p><b>5</b> ランドスケープ及び シースケープの特徴</p>
--------------------------------	-------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---

# 4

## 世界農業遺産の申請から認定まで

① 申請書作成





令和4年11月

日本農業遺産に関する情報は、  
農林水産省ホームページにも掲載しています。

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/index.html>



このパンフレットにつきまして、ご意見、ご質問等がございましたら下記までお寄せください。

発行元 / お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策部 鳥獣対策・農村環境課  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1丁目2番1号  
TEL : 03-3502-8111

リサイクル適性 (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

# 日本 農業遺産

Japanese Nationally  
Important Agricultural  
Heritage Systems

